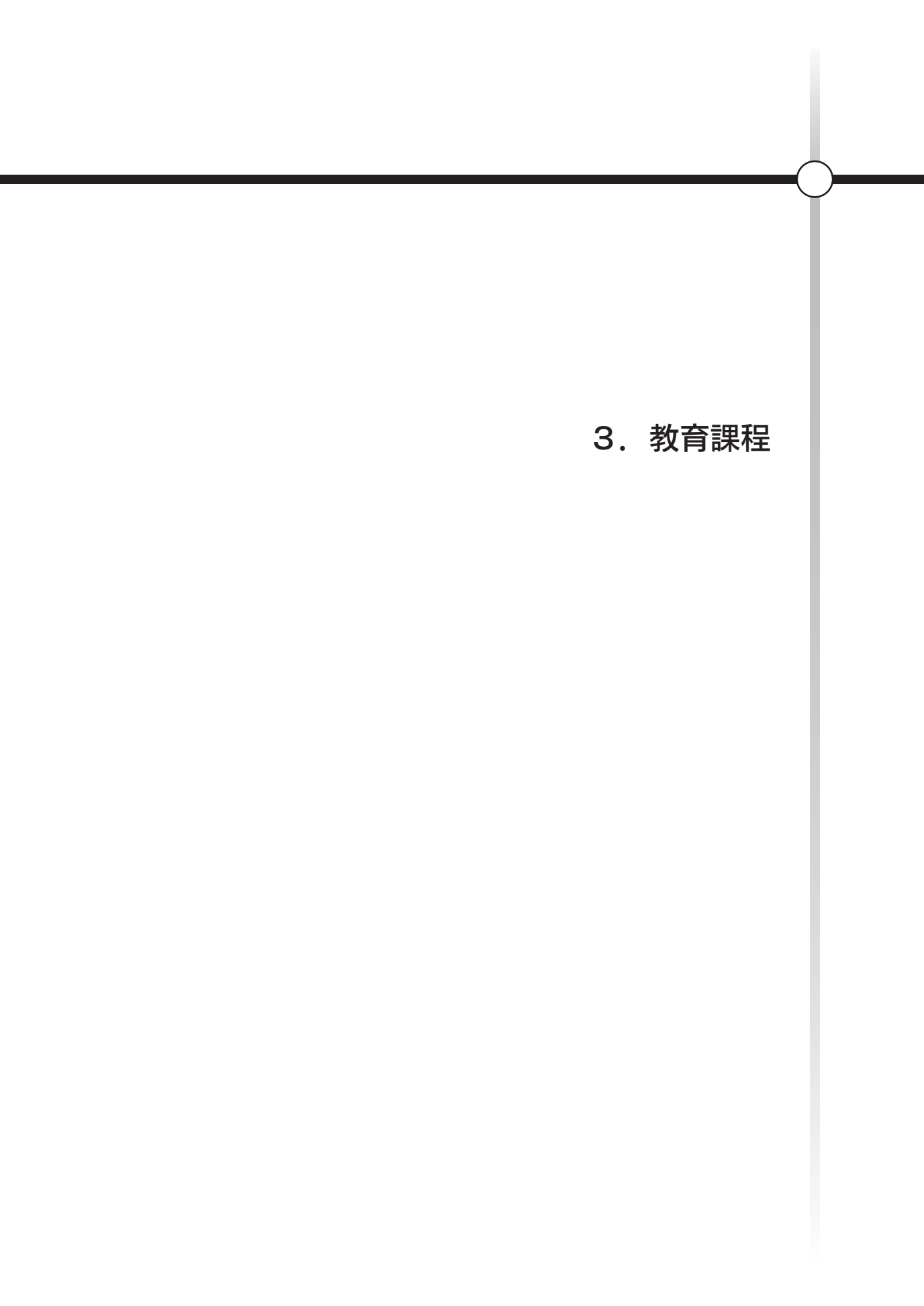




3. 教育課程

数理・データサイエンス・AI 教育プログラム

本学の「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」は文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）」に認定されています。（認定の有効期限：令和 11 年 3 月 31 日まで）



プログラムの目的

数理・データサイエンス・AI への関心を高め、適切に理解し活用するための基礎的な能力を身に付け、今後の新たな社会（Society5.0）実現に必要とされる人材を育成することを目的とします。

身に付けられる能力

- ・なぜ、数理・データサイエンス・AI を学ぶのか、理解する。
- ・社会でどのように活用され新たな価値を生んでいるのか、理解する。
- ・AI の得意なところ、苦手なところを理解し、人間中心の適切な判断ができる。
- ・社会の実データ、実課題を適切に読み解き、判断できる。

など、これらを日常の生活、仕事等の現場に活かし、使いこなすことができる基礎的素養を身に付けることができます。

開講されている科目の構成

全学共通科目「データサイエンス」2 単位

授業の方法及び内容は科目のシラバスを参照してください。

全学共通科目について

「全学共通科目群」は、全学部で共通に開講する科目群であり、これらの科目を通して、共生（ともいき）と勤儉誠実の考え方、及び幅広い教養を身につけます。

有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修確認・訂正最終日（16:30）までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じた単位が認定されます。

授業科目名	単位数 (上限)	評価	認定基準
総合英語Ⅰ／総合英語Ⅱ／ 総合英語Ⅲ／ 英会話Ⅰ／英会話Ⅱ／英会話Ⅲ	2	認定	実用英語技能検定試験 2 級 TOEFL iBT 42 点以上 72 点未満 TOEIC L&R 550 点以上 785 点未満 TOEIC S&W 240 点以上 310 点未満
	4	認定	実用英語技能検定試験準 1 級 TOEFL iBT 72 点以上 95 点未満 TOEIC L&R 785 点以上 945 点未満 TOEIC S&W 310 点以上 360 点未満
	6	認定	実用英語技能検定試験 1 級 TOEFL iBT 95 点以上 TOEIC L&R 945 点以上 TOEIC S&W 360 点以上
中国語Ⅰ／中国語Ⅱ	2	認定	中国語検定試験 3 級以上
韓国語Ⅰ／韓国語Ⅱ	2	認定	韓国語能力試験 2 級以上
ポルトガル語	1	認定	外国語としてのポルトガル語検定試験 (APLE) 準初級以上 ブラジル教育省による外国人のためのポルト ガル語検定試験 (CELPE-Bras) 中級以上

- 注意
1. この制度の運用は内規により行います。
 2. 既に単位認定された科目についての申請は認めません。
 3. 英語部門は、既にこの制度による単位認定を受けた資格より上級の資格を取得した場合、再度申請することができます。ただし認定単位数の合計は上級の資格による単位数を上限とします。

とうがくチャレンジ選抜者プログラムについて

2026 年度（2025 年度入学生 2 年次）から教育内容をパッケージにした「とうがくチャレンジ選抜者プログラム」を開設します。とうがくチャレンジ選抜者プログラムには 3 つのコースがあり、各コースの要件に従って指定した科目 30 単位（全学共通科目 20 単位＋専門科目（他学部履修を含む）10 単位）を修得するほか、コースミーティングの参加、プログラム研修の参加、修了課題の合格等を達成することで卒業時に「サティフィケート」が授与されます。

●プログラム全体ポリシー

本学の「共生（ともいき）」と、本学に日本支部が設立された世界の賢人会議「ローマクラブ」の理念と実践をダイナミックに合体させ、「いのちと well-being の未来を創造する」学部横断型のプログラムです。3 つのコースのいずれかに所属し、全学の関連講義の受講、相互ディスカッション、海外や国内での研修によって、より良き未来社会のヴィジョンを探究し、現代の地球課題・地域課題に果敢に取り組み、変革するエネルギーを持った、チャレンジ力溢れる学生を養成します。

●募集人数：30 名

プログラムコース

・共生ヒューマニティコース

本コースでは、人類が築き上げてきた歴史、文化、思想、生活などを学びながら、人間や社会についての理解を深めていきます。私たちが大切にしていることは、単に知識を増やすことではありません。古今東西の思想や作品に触れることで、時代や国を超えて変わらない「人間らしさ」を見つけ出し、深く考えることです。このような学びを通じて、自分自身が今を生きる人間として、どのように考え、行動していくべきかを見極める力が育まれます。

・環境サスティナビリティコース

本コースでは、持続可能な社会の実現に向けた知識とスキルを修得します。地球温暖化による気候変動、生物多様性の危機、資源の枯渇などの環境問題の基礎を学び、環境サスティナビリティのあり方を理解します。さらに、脱炭素社会や循環型社会の実現のために必要な再生可能エネルギー、リサイクルなどの技術・政策や国際的な潮流を学び、ビジネス戦略や地域社会での取り組み方を探り、持続可能な未来を築くための能力を涵養します。

・健康レジリエンスコース

現代社会は、自然災害、パンデミック、戦災など、多様な危機に直面しています。本コースでは、こうした人間の健康や生活基盤が脅かされる状況において、いかに回避し、復元力（レジリエンス）を高めることができるかを学びます。社会的つながりや多様な背景を持つ人々と協力し合って困難な状況を共に乗り越える力に注目し、「こころ」と「からだ」における〈健やかな生活の意味〉を多角的・多面的に探求します。

心理学部科目について

基礎演習

基礎演習は、1年次に基礎演習Ⅰ・基礎演習Ⅱを、2年次に基礎演習Ⅲ・基礎演習Ⅳを履修するように構成されています。これらは、大学での学習全般および心理学の習得に必要な基礎的内容を学習する必修科目です。本学の理念である共生の精神を基盤とし、心理学への興味を高め、大学に必要なさまざまな学習スキルを修得するための基本的な学びを実践していきます。比較的少人数で編成されるゼミが学習の基本単位となります。

基礎演習Ⅰでは、4年間の大学生活の基礎を学ぶとともに、心理学の方法論の初歩を学びます。大学生活の基礎としては、本学名古屋キャンパスの施設紹介にはじまり、大学での勉強の仕方、特に、レポートや論文の書き方、情報検索の方法などについての基本を学習します。

基礎演習Ⅱでは、基礎演習Ⅰで身につけたことを基礎とし、レポート作成、文献検索、特にプレゼンテーションの方法をさらに深く学んでいきます。また、卒業後の進路についても、講演会などを開催し、心理学科の学びの特色とともに将来の進路・キャリアについてもじっくり考えてもらいます。

基礎演習Ⅲ・基礎演習Ⅳでは、3年次からの総合演習への導入をおこないます。心理学に関するより専門的な文献を読んでいく演習が中心になります。また、3年次からの専門ゼミ（総合演習）の選択のために、各専門領域およびゼミについての紹介もあります。

基礎演習ⅠからⅣでは、各ゼミ単位の少人数で行われる学習のほかに学年全員が1つの教室に集まって学習する授業も設定されます。

総合演習

3年次から始まる総合演習は、各教員の専門分野を中心に指導を受ける科目です。各自興味のある課題について調査・研究し、ゼミで発表する過程を通じて卒業論文へと結実させていく重要な演習となります。卒業研究では、それまでの学習で培った総合的な能力を具体的に表現し確認する作業が課されます。

原則として各ゼミ10名程度で編成します。所属するゼミは選択できますが、総合演習Ⅰ・総合演習Ⅱ（3年次）と総合演習Ⅲ・総合演習Ⅳ（4年次）は同じゼミとなります。

その他の注意事項

出席、試験方法、評価方法などは科目担当者によって異なる場合があります。「シラバス」に記されていますが、わからないときには必ず科目担当者または教務課に確認してください。

卒業要件

東海学園大学心理学部を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に示す所定の単位数以上を修得しなければなりません。

▼心理学部心理学科（P125生）

科目群	授業科目区分	④各科目区分において卒業に必要な修得単位数	⑤各群において卒業に必要な修得単位数	⑥卒業に必要な修得単位数
全学共通科目群	ともいき人間教育	必修4単位	25単位以上	124単位以上
	ともいき教養教育			
	ともいき実践教育			
	日 本 語			
	英 語	必修6単位		
	情 報			
	身 体 教 育			
	外国語コミュニケーション			
	キャリア形成	必修4単位		
専門科目群	基礎科目			
	基幹科目	必修12単位	26単位以上	
	展開応用科目	必修2単位	30単位以上	
演習科目群		必修16単位		
他学部授業科目注				

注：他学部授業科目は10単位を上限として卒業要件に含めることができる。

- ① 心理学部の教育課程は、全学共通科目群、専門科目群および演習科目群によって構成されています。科目群の中にはそれぞれ授業科目区分があり、さらにその区分の中に各科目が配置されています。
- ② 卒業するためには、上の表の④⑤⑥すべての単位数条件を満たす必要があります。修得が必要な科目の詳細については、開講科目一覧表で確認してください。
- ③ 1年間で履修登録できる単位の上限は49単位です。

標準修得単位数

各年次終了時までには修得することが望ましい単位数の目標は以下の通りです。

以下のものはあくまで目安ですから、この単位数に満たなくても次の年次に進むことはできます。ただし、4年次終了時までには124単位以上が必要です。無理なく卒業できるように、各年次終了時にこの程度の単位数は修得するようにしてください。

- 1年次終了時：35単位以上
- 2年次終了時（2年間の合計）：70単位以上
- 3年次終了時（3年間の合計）：100単位以上
- 4年次終了時（4年間の合計）：最低124単位以上

* 上記の数値は各年次終了時における標準修得単位数です。この数値以上の単位修得をめざしてください。

* 卒業には、合計の単位数だけではなく、必修科目が修得されていること、各科目区分ごとに決められた単位数が満たされていることが条件になります。

(注) 就職活動等で必要な卒業見込証明書は、3年次終了時に90単位以上修得している学生に限り発行されます。

開講科目一覧表

《表の見方》 「形態」欄： L = 「講義」 P = 「実験」「実習」「実技」等 S = 「演習」

▼心理学部心理学科（P125生）

授業科目区分		授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備 考
					必修	選択	自由	
全 学 共 通 科 目 群	人とも 間教い 育き	共生人間論Ⅰ（ブッダと法然）	L	1	2			} 必修4単位
		共 生 人 間 論 Ⅱ	L	3	2			
		共 生 人 間 論 実 習	P	2		1		
	と も い き 教 養 教 育	自 然 環 境 と 共 生	L	1		2		
		生 物 多 様 性 と 共 生	L	1		2		
		生 命 の 科 学	L	1		2		
		生 活 と 化 学	L	1		2		
		栄 養 ・ 食 生 活 と SDGs	L	1		2		
		地 球 と 災 害	L	1		2		
		脱 炭 素 社 会	L	2		2		
		持続可能な開発目標(SDGs)と共生	L	1		2		
		暮 ら し と 経 済	L	1		2		
		現 代 社 会 と 生 活	L	1		2		
		社 会 福 祉 学 の 基 礎	L	1		2		
		多 文 化 共 生	L	2		2		
		市 民 社 会 と 政 治	L	3		2		
		世 界 の 文 化	L	3		2		
		憲 法 と 基 本 権	L	1		2		
		社 会 生 活 と 法	L	2		2		
		日 本 の 文 化	L	1		2		
		哲 学 の 基 礎	L	1		2		
		倫 理 学 の 基 礎	L	3		2		
	と も い き 実 践 教 育	心 の メ カ ニ ズ ム	L	1		2		
		日 本 の 歴 史	L	1		2		
		世 界 の 歴 史	L	1		2		
		日 本 の 文 学	L	1		2		
		外 国 の 文 学	L	2		2		
		地 域 社 会 と 共 生 A	P	1		2		
		地 域 社 会 と 共 生 B	P	2		2		
		地 域 社 会 と 共 生 C	P	2		2		
		海 外 文 化 研 修 A	P	1・2・3・4		1		
		海 外 文 化 研 修 B	P	1・2・3・4		2		
	日 本 語	海 外 文 化 研 修 C	P	1・2・3・4		4		
		海 外 文 化 研 修 D	P	1・2・3・4		6		
		日 本 文 化 （ 書 道 ）	P	1・2・3・4		1		
		日 本 文 化 （ 華 道 ）	P	1・2・3・4		1		
	日 本 語	日 本 語 表 現 法 A （ 音 声 ）	P	1		2		
		日 本 語 表 現 法 B （ 文 章 ）	P	1		2		

授業科目区分		授業科目の名称		形態	開講年次	単位数			備 考
						必修	選択	自由	
全学共通科目群	英語	総合英語Ⅰ	L	1	1				必修6単位
		総合英語Ⅱ	L	1	1				
		総合英語Ⅲ	L	2	1				
		英会話Ⅰ	P	1	1				
		英会話Ⅱ	P	1	1				
		英会話Ⅲ	P	2	1				
		応用英語	P	3			1		
	情報	情報リテラシーA	P	1			1		
		情報リテラシーB	P	1			1		
		データサイエンス	L	2			2		
		プログラミング	L	2			2		
	身体教育	健康と運動	L	1			2		
		スポーツA	P	1・2・3・4			1		
		スポーツB	P	1・2・3・4			1		
		スポーツC	P	1・2・3・4			1		
	外国語コミュニケーション	中国語Ⅰ	P	2			1		
		中国語Ⅱ	P	2			1		
		韓国語Ⅰ	P	2			1		
		韓国語Ⅱ	P	2			1		
		ポルトガル語	P	2			1		
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ	P	1	2				必修4単位
		キャリアデザインⅡ	P	1	2				
		キャリアデザインⅢ	P	2			2		
		実践キャリア教育	P	2			2		
専門科目群	基礎科目	社会科学の基礎知識	L	2			2		
		仕事の世界	L	2			2		
		生涯学習概論	L	2			2		
	基幹科目	心理学概論	L	1	2				必修12単位を含め 26単位以上
		心理学研究法	L	1			2		
		心理学実験Ⅰ	P	2	2				
		心理学実験Ⅱ	P	2	2				
		実験心理学	L	2			2		
		知覚・認知心理学(知覚心理学)	L	2			2		
		知覚・認知心理学(認知心理学)	L	2			2		
		発達心理学	L	1	2				
		教育・学校心理学(教育心理学)	L	2			2		
		臨床心理学概論	L	1			2		
		感情・人格心理学(人格心理学)	L	1			2		
		感情・人格心理学(感情心理学)	L	2			2		
		社会・集団・家族心理学(社会・集団心理学)	L	1	2				
		対人認知論	L	1			2		
		適応の心理学	L	3			2		
		学習・言語心理学	L	3			2		

授業科目区分		授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備 考
					必修	選択	自由	
専門科目群	基幹科目	神 経 ・ 生 理 心 理 学	L	3		2		
		公 認 心 理 師 の 職 責	L	4		2		
		心 理 学 統 計 法 I	L	1	2			
		心 理 学 統 計 法 II	L	2		2		
		心 理 学 統 計 法 III	L	2		2		
	専門科目群	コミュニケーション心理学	L	1		2		必修2単位を含め 30単位以上
		心 理 測 定 法	L	3		2		
		動 物 心 理 学	L	4		2		
		色 彩 心 理 学	L	4		2		
		教育・学校心理学(学校心理学)	L	2		2		
		障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学	L	2		2		
		社会・集団・家族心理学(家族心理学)	L	3		2		
		産 業 ・ 組 織 心 理 学	L	2		2		
		環 境 心 理 学	L	3		2		
		応 用 心 理 学	L	3		2		
		文 化 心 理 学	L	4		2		
		心 理 的 ア セ ス メ ン ト	S	2		2		
		精 神 疾 患 と そ の 治 療	L	3		2		
		健 康 ・ 医 療 心 理 学	L	3		2		
		福 祉 心 理 学	L	2		2		
		心 理 学 的 支 援 法	L	3		2		
		司 法 ・ 犯 罪 心 理 学	L	3		2		
		調 査 法 I	L	2	2			
		調 査 法 II	P	2		2		
		行 動 観 察 法	P	3		2		
		面 接 法	P	3		2		
		社 会 調 査 論	L	1		2		
		調 査 演 習 I	S	3		2		
		調 査 演 習 II	S	3		2		
		人体の構造と機能及び疾病	L	3		2		
		関 係 行 政 論	L	3		2		
		心 理 演 習	S	4		2		
		心 理 実 習	P	4		2		
		デ ザ イン 心 理 学	L	1		2		
		心 理 学 英 文 講 読 I	L	2		2		
		心 理 学 英 文 講 読 II	L	2		2		

授業科目区分		授業科目の名称				形態	開講 年次	単位数			備 考
演 習 科 目 群	演 習 科 目	基	礎	演	習	I	S	1	2		
		基	礎	演	習	II	S	1	2		必修 16 単位
		基	礎	演	習	III	S	2	2		
		基	礎	演	習	IV	S	2	2		
		総	合	演	習	I	S	3	2		
		総	合	演	習	II	S	3	2		
		総	合	演	習	III	S	4	2		
		総	合	演	習	IV	S	4	2		